特定非営利活動法人デジタルラーニング・コンソーシアム

入会申込書（法人用）

特定非営利活動法人デジタルラーニング・コンソーシアム
会長　青山昌裕　殿

この度、特定非営利活動法人デジタルラーニング・コンソーシアムの趣旨および活動目的に賛同し、定款を認めた上で入会の申込みをいたします。

申込日：　　年　　月　　日

貴団体(会社)名	印
代表者名[注1]	
住所	〒
URL	

●お申込会員区分の該当欄に〇をお付け下さい。賛助会員は口数をご記入ください。
●年会費の対象期間は、毎年 4 月 1 日～翌年 3 月 31 日です。

	正会員（法人）		準会員（法人）[注2]		賛助会員（法人、個人）	
会員区分	◯	年会費 20 万円	◯	年会費 5 万円	個人 ◯ 法人 ◯	年会費 1 口 20 万円（2 口以上） 口数：
コンソーシアム 担当責任者名[注3]						
部署名/役職						
e-mail/電話	電話：　　／e-mail：					
ご連絡先住所	〒					
コンソーシアム 担当者名						
部署名/役職						
e-mail/電話	電話：　　／e-mail：					
ご連絡先住所	〒					
コンソーシアム 担当者名						
部署名/役職						
e-mail/電話	電話：　　／e-mail：					
ご連絡先住所	〒					

「反社会勢力ではないことの表明・確約に関する同意」（裏面）を読み 記載内容について同意しました

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

注1　会社(団体)を代表できる方を貴社(団体)の基準でご記入願います。
注2　準会員は、デジタルラーニングの利用者（利用会社、団体）に限ります。
注3　コンソーシアムへの参加の責任者の方をご記入ください。

反社会勢力ではないことの表明・確約に関する同意

当法人は特定非営利活動法人デジタルラーニング・コンソーシアム（以下、貴団体）に対し、自らが現在反社会的勢力でないこと、将来も反社会的勢力とならないことを表明し、保証します。

①-④の各号のいずれかに該当、または該当する行為をし、①にもとづく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合には、宣告なしに貴団体からの退会を宣告されても異議を申しません。また、これにより損害が生じた場合でも一切当法人の責任といたします。

①貴団体での活動に際し、現在、次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。

（1）暴力団

（2）暴力団員

（3）暴力団準構成員

（4）暴力団関係企業

（5）総会屋、社会運動標榜ゴロ、政治活動標榜ゴロ、特殊知能暴力集団等

（6）その他これらに準ずる者

②自らまたは第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを確約いたします。

（1）暴力的な要求行為

（2）法的な責任を超えた不当な要求行為

（3）取引に関して脅迫的な言動や暴力を用いる行為

（4）風説を流布し偽計・威力を用いて信用を毀損し又は妨害する行為

（5）その他これらに準ずる行為

③本同意書において、反社会的勢力とは、次のものをいう。

（1）本契約に関連する関係法令に違反した者

（2）反社会的勢力でなくなった日から５年を経過していない者

（3）反社会的勢力と雇用関係、出資関係、資金提供関係、取引関係その他の継続的契約関係にある者、反社会的勢力と密接に交際する者

（4）報道機関により、反社会的勢力である旨又は第１号から第３号までのいずれかに該当する旨が報道され、反社会的勢力であるとの合理的疑いが生じたにもかかわらず、合理的根拠を示してその疑いを解消することができない者

④当団体入会にあたって以下の事を確約いたします。

（1） 当法人は、自らが反社会的勢力に該当することとなった場合には、直ちに貴団体に報告いたします。

（2） 当法人は貴団体から合理的根拠に基づいて反社会的勢力である合理的疑いを提示された場合、貴団体の調査に協力し、必要な情報を提供いたします。

但し、これを拒絶することに正当な理由がある場合はこの限りではない。